

■プログラムの名称 「文化財学」

概要	近年、文化財・文化遺産については、人文科学系の知識のほかに、その分析・保存・活用に自然科学系の知識が要求されている。 また、保存においては法的整備も望まれている。 ここでは、文化財学の初歩から応用にわたって構成されている人文系学部開設科目と自然科学系学部開設科目を活用し、文理融合による学際的な文化財科学の理解と知識を高めるプログラムを提供する。
----	---

ねらい	文化財保存・保護に関する基礎的事項を理解し、博物館学芸員などの文化財に関わる専門職として必要な、基本的かつ専門的知識・技術を習得する。
-----	---

到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 文化財についての総合的な理解を図り、その保存・活用の方策を考えることができる。 博物館学芸員として必要な、基本的かつ専門的知識・技能をふまえて、文化財の保存・活用に関わる作業をすることができる。 博物館の意義・業務に関して基本的な説明をすることができる。 文化財保護全般に対して基本的な説明をすることができる。 世界遺産についての基本的な説明をすることができる。 	副専攻 委員会委員	○橋本 博文 池田 哲夫 飯島 康夫
------	---	--------------	--------------------------

認定条件及び評価の方法	<p>【各プログラム共通の認定条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本副専攻プログラムの「入門科目」を、「第3年次末」までに履修し、その単位を修得していること。 卒業時の総修得単位数が、所属する学部の卒業要件単位数に「12単位」以上を加えたものであること。 本副専攻プログラムが定めた授業科目から「24単位」以上を修得していること。 卒業時の全科目のGPAが、「2.5」以上であること。 <p>【各プログラム独自の認定条件等】</p> <ul style="list-style-type: none"> コア科目から、必修科目(属性区分「R」)を含む「12単位」以上を修得していること。 コア科目、関連科目にかかわらず、属性区分「A」、「B」の科目から、それぞれ「1科目」以上を修得していること。 最終年次に、所定のレポートを提出して合格すること。
-------------	--

プログラムの紹介	<p>本プログラムを受講することにより、博物館学芸員としての知識や技術のレベルアップが期待される。学芸員採用の公募では数十倍から200倍の倍率という狭き門となっており、他者よりも少しでも資質の高い人材が求められている。その点、文化財学の修得は有利であろう。</p> <p>また、世界遺産に関する授業もあり、世界遺産検定の準備にも役立つ。世界遺産検定には1～4級とその上の階級があるが、ランクにもよるものの、合格者は旅行社の企画・営業や添乗員などを目指して自己PRにもつながる。観光立国を目指して観光省を置いたわが国の最近の施策にも通じ、文化財を生かした観光資源の発掘にも寄与する。</p> <p>一方、町づくり、町おこし・市街活性化などを課題としている行政側では、文化財資源の重要性を知った有為の人材を必要としており、文化財学修了者を優遇することが予想される。</p> <p>さらに、2011年3月11日の東日本大震災や、中越地震等の災害で被災したり、これから起こりうる災害で被災が予想されたりする文化財のレスキューに対処するためのノウハウ・情報を得ることもできる。</p> <p>以上、博物館学芸員資格取得と併せて一石二鳥・「三鳥」の利点がある。</p>
----------	--

■授業科目リスト (掲載されている学期・曜・限は変更される場合があります。)

属性区分 R：必修科目/A：人文科学系科目/B：自然科学系科目

分類	属性	開講番号	授業科目名	単位	学期	曜	限	形式	授業担当者	所属	分野	水準	
1	コア	R	150Q9012	文化財学入門【入門科目】	1	第1学期	月	H・T	演習	橋本 博文	人社・教育系(人)	16	03
2	コア	R	150Q0013	文化財保存科学	2	集中講義			実習	田中 真奈子 三ツ井 朋子	非常勤講師 非常勤講師	16	04
3	コア	R	150Q0014	文化財保護論	2	集中講義			講義	十菱 駿武	非常勤講師	16	04
4	コア	R	150Q0015	史跡整備	2	集中講義			講義	羽生 英一・他	非常勤講師	16	04
5	コア	A	150H5152	博物館概論	2	第1学期	月	5	講義	池田 哲夫	人社・教育系(人)	17	03
6	コア	A	150H5460	博物館経営論	2	第2学期	水	1	講義	飯島 康夫	人社・教育系(人)	17	04
7	コア	A	150H5154	博物館情報・メディア論	2	第2学期	月	2	講義	小野 博史	非常勤講師	17	03
8	コア	A	150H5456	博物館資料論	2	第1学期	月	2	講義	小野 博史	非常勤講師	17	04
9	コア	A	150H5459	博物館資料保存論	2	第2学期	月	5	講義	池田 哲夫	人社・教育系(人)	17	04
10	コア	A	150H5144	考古学概説A	2	第1学期	木	4	講義	橋本 博文	人社・教育系(人)	31	03
11	コア	A	150H5145	考古学概説B	2	第2学期	木	4	講義	阿部 昭典	人社・教育系(人)	31	03
12	コア	A	150H5444	日本原始社会論B	2	第1学期	金	4	講義	未定	人社・教育系(人)	31	04
13	コア	A	休講	日本原始社会論A	2				講義			31	04
14	コア	A	150H5446	日本文化起源論B	2	第2学期	金	4	講義	橋本 博文	人社・教育系(人)	31	04
15	コア	A	150H5445	日本文化起源論A	2	集中講義			講義	菊池 実	非常勤講師	31	04
16	コア	A	150H5150	民俗学概説A	2	第1学期	火	2	講義	飯島 康夫	人社・教育系(人)	33	03
17	コア	A	150H5151	民俗学概説B	2	第2学期	火	2	講義	飯島 康夫	人社・教育系(人)	33	03
18	コア	A	150K1809	日本・東洋美術史	2	第2学期	木	4	講義	未定	非常勤講師	13	04
19	コア	A	150H5176	古文書学概説A	2	第1学期	火	4	講義	矢田 俊文・他	人社・教育系(人)	31	03
20	コア	A	150H5645	考古学演習	2	第1学期	火	2	演習	橋本 博文	人社・教育系(人)	31	14
21	コア	A	150H5458	ミュージアム論	2	第2学期	水	3	講義	池田 哲夫	人社・教育系(人)	17	04
22	コア	A	150H5159	考古学実習C	1	通年	不定期		実習	橋本 博文・他	人社・教育系(人)	31	13
23	コア	A	150H5160	考古学実習D	1	通年	不定期		実習	橋本 博文・他	人社・教育系(人)	31	13
24	コア	B	150T6035	日本建築史	2	第1学期	水	4	講義	黒野 弘靖	自然科学系(工)	53	04
25	コア	B	150T6043	都市デザイン論	2	第1学期	火	2	講義	岡崎 篤行	自然科学系(工)	53	04
26	関連	A	150H5453	日本芸能文化論A	2	第2学期	水	2	講義	中本 真人	人社・教育系(人)	31	14
27	関連	A	休講	日本芸能文化論B	2				講義			31	04
28	関連	B	150S5020	環境地質学A	2	第1学期	火	4	講義	卜部 厚志	災害・復興科学研究所	44	04
29	関連	A	150G3708	文化財と歴史で探る地域の社会と文化I	2	第2学期	月	7	講義	原 直史・他	人社・教育系(人)	75	03
30	関連	A	150G3208	新潟学—地域編—	2	第1学期	火	3	講義	池田 哲夫・他	人社・教育系(人)	75	03
31	関連	A	150H5214	日本語文化実習C	1	第1学期	水	2	実習	高橋 早苗	人社・教育系(現社研)	29	13
32	関連	A	150H5215	日本語文化実習D	1	第2学期	水	2	実習	廣部 俊也	人社・教育系(人)	29	13
33	関連	B	150G6528	地学E(地球理解の諸相)	2	第2学期	火	4	講義	栗田 裕司	自然科学系(理)	44	03
34	関連	A	150K8608	西洋美術の伝統と現代	2	第1学期	火	2	講義	田中 咲子	人社・教育系(教)	13	04
35	関連	A	150K1810	西洋美術史	2	第1学期	火	2	講義	田中 咲子	人社・教育系(教)	13	04
36	関連	A	150K8607	日本・東洋美術の展開	2	第2学期	木	4	講義	未定	非常勤講師	13	04
37	関連	B	150T6041	都市計画学I	2	第1学期	火	4	講義	岡崎 篤行	自然科学系(工)	53	03
38	関連	B	150T6042	都市計画学II	2	第2学期	火	4	講義	岡崎 篤行	自然科学系(工)	53	04
39	関連	A	150E1239	文化経済学	2	第1学期	未定	未定	講義	澤村 明	人社・教育系(経)	36	04
40	関連	A	150G7543	まちづくり論入門	2	第2学期	火	5	講義	澤村 明	人社・教育系(経)	37	03